

青少年の健全育成

生きる力を育み、社会性を身につけた人間性豊かな青少年を育成するため、地域・家庭・学校が一つとなり、ぬくもりのある親子関係や心と心がふれあう人間関係を築くことができるよう、青少年の自発的な意思によって参加できるさまざまな体験活動の場や学習機会を提供し、家庭や地域社会の教育力の向上を図る。また、地域活動の担い手となる青少年リーダーの養成に努める。

1 家庭教育の推進

趣 旨 すべての親が「心豊かで健康な子どもに育ってほしい」と願う中で、近年の社会情勢はめまぐるしく変化し、地域社会や家庭における教育機能が低下し、子育てに関する親の悩みは深刻化している。

地域や家庭における教育力の活性化を図るため、親同士あるいは親子の交流や学習の場を設けることにより、基本的な生活習慣の定着や、豊かな情操の形成など、子どもにとってよりよい環境づくりを社会全体で行い、家庭教育支援の充実を図る。

(1) 家庭教育推進事業

趣 旨 保護者に対する学習の機会及び情報の提供、その他の家庭教育を支援することを目的として補助金を交付し、家庭及び地域社会の教育力の活性化を図る。(平成16年度より実施)

交付先 大津市PTA連合会及びそれらの単位団体など

主な事業内容

- ・家庭教育に関する研修、啓発及び推進のための事業（子育て学習会、講演会など）への支援

(2) 「家族ふれあいサンデー」推進事業

趣 旨 明るく家庭づくりの推進や、文化財等に親しむことを目的に、毎月第3日曜日に1家族（個人を含む）に対し1施設の無料開放を行う（市内12社寺の協力を得て実施。大津市企業局が毎月又は2か月に1回発行する『水道・ガス等ご使用量のお知らせ』の通知を、社寺等の受付で提示する）。

昭和54年に定められた「家庭の日」は、平成13年（2001年）1月から「家族ふれあいサンデー」に名称変更した。

対 象 比叡山延暦寺、西教寺、日吉大社、近江神宮（時計館宝物館）、三井寺、石山寺、建部大社（宝物殿）、岩間寺、立木観音、圓滿院、義仲寺、浮御堂、歴史博物館、三橋節子美術館

(3) 「おおつ家庭教育5か条」

市教育振興基本計画の中で「新しい価値と可能性を追求する大津の教育」を基本理念に、社会全体で子どもを育てるための施策として家庭教育の向上を掲げている。

その取組の一環として、「おおつ家庭教育5か条」を児童生徒や保護者との関わりが深い社会教育関係団体の協力のもと制定し、周知啓発を行っている（小学1年生に対し、クリアファイルを配布）。

本条項は、社会と一体となった愛情あふれる家庭教育の推進の基本的な指針を示すもの。

2 地域学校協働活動

－地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生するための活動－

趣 旨 地域と学校が連携・協働する仕組みづくりを促進し、子どもを支えるだけでなく、地域住民の生涯学習、自己実現に資するとともに、活動を通じて地域のつながりや絆を強化し、地域の活性化を図る。

主な内容 地域 → 学校

- ・郷土、地域学習支援ボランティア
- ・作物栽培支援
- ・5、6年家庭科裁縫・ミシン補助
- ・伝統文化体験活動の計画と実施
- ・地域人材による出前授業のコーディネート等

学校 → 地域

- ・学びによるまちづくりや地域人材育成
- ・地域と連携した活動実施
- ・地域イベントへのボランティア参画
- ・学習発表会の開催等

研修会 <地域学校協働活動推進員、教職員、生涯学習専門員等69名参加>

日時・会場：令和5年7月25日（火）14:00～16:00

会場：市役所別館 1階 大会議室

講師：西 孝一郎 氏（文部科学省総合教育政策局CSマイスター）

内容：講演、情報交換

委嘱 49名の地域学校協働活動推進員を委嘱した。

3 大津市20歳（はたち）のつどい

趣 旨 次代を担う 20 歳（はたち）の青年の門出を祝福するとともに、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする意欲の高揚を図る。

主 催 大津市・大津市教育委員会

日 時 令和6年1月8日（月・祝） 11:00～12:00

会 場 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール・中ホール・小ホール

対 象 平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの人

対象新成人 3,531名（男 1,797名 女 1,734名）

参加者数 2,133名（男 1,089名 女 1,044名）

参加率 60.4%（学生等市外在住者も入場可能とする。）

日 程

- ・開 場 10:15～
- ・オープニングイベント 10:30～
 - ①ういんどあんさんぶる樂樂
 - ②膳所高校チアリーディング班
- ・記念式典 11:00～12:00
 - 開式の辞・・・大津市教育委員会教育長
 - 国歌斉唱
 - 市民憲章朗読・・・企画運営会議委員
 - 式 辞・・・大津市長
 - 祝 辞・・・大津市議会議長
 - お祝いの言葉・・・来賓
 - 誓いの言葉・・・参加者代表
 - 二十歳の先輩に贈る歌・・・大津児童合唱団
 - 企画運営会議による企画・・・恩師からのメッセージ
 - 閉 式
- ・新成人インタビュー動画上映（びわこ放送）
- ・企画運営会議メイキング動画上映

びわ湖ホール大ホールをメイン会場として式典を執り行い、その様子をライブ中継によりサブ会場（中ホール、小ホール）で放映するとともに、インターネット配信を行った。さらに、各ホールの収容人数に上限があるため、事前申込制とした。

4 青少年育成事業

未来を切り拓くたくましさと豊かな心をあわせもつ青少年を育成するため、市民挙げて育成運動を推進する。また、自然とのふれあいや地域活動への参加など、学校外活動を促進するとともに、青少年の自主性を尊重しながら成長過程に応じた指導と支援に努める。

(1) 青少年リーダーの育成

趣 旨 小・中学生を対象に、地域の人々との交流やさまざまな体験活動を通して、ジュニアリーダーとしての資質向上を図るための研修を行い、地域における指導者の育成を図る。

主 催 大津市子ども会育成連合会

内 容 地域交流事業、ジュニアリーダー研修会（ブロック合同研修、野外宿泊研修）に対し、補助金を交付して活動を支援している。

(2) 大津市ユースボランティアセミナー

趣 旨 青少年教育に関わる各種団体の人材交流や活動プログラムの情報交換を行うことで、青少年育成に係る知識及び技術を習得し、もって青少年指導者の養成及び育成を図る。

主 催 大津市教育委員会

構 成 大津市ユースボランティアセミナー企画委員会

（大津市青年協議会、大津市子ども会育成連合会、青少年カウンセラー会より推薦された者及び応募者で構成）

内 容 研修会の内容は以下のとおり

日時・会場	内 容
11月11日（土） 8：30～	・アイスブレイキング ・ネイチャーゲーム
12日（日）14：00 葛川少年自然の家	・キャンプファイヤー ・野外炊事

参加者 13名

5 子ども読書活動推進事業

子どもたちが楽しく読書活動ができるような環境を整えるため、様々な取り組みを進める必要があることから、「大津市子ども読書活動推進計画」を（第1次：H19～H23 第2次 H24～H28 第3次：H29～H31^(*) 第4次：R4～R8）策定し、同計画に基づき、子どもの読書活動に関する施策を総合的かつ効果的に行い、同推進計画の目標の実現に向けて、各所属間で連携しながら施策の推進に取り組む。

(*)第3次は令和3年度まで延長

(1) 組織・構成

①大津市子ども読書活動推進委員会（11名）

教育委員会	6人	教育委員会教育部次長、教育総務課長、学校教育課長 生涯学習課長、教育センター所長、大津市立図書館長
福祉部 子ども未来局	3人	子ども・若者政策課長、子育て総合支援センター所長 幼保支援課長
健康保険部	1人	保健所健康推進課長
学校図書館 教育部会	1人	学校図書館教育部会長

②大津市子ども読書活動推進担当職員（9名）

教育委員会	5人	教育総務課、学校教育課、生涯学習課、教育センター、図書館
福祉部 こども未来局	3人	子ども・若者政策課、子育て総合支援センター、幼保支援課
健康保険部	1人	健康推進課

6 大津っ子まつり

第39回大津っ子まつり

趣 旨 「ひろげよう つなごう ともだちの輪」をテーマに、美しい自然と歴史と文化のまち大津に暮らすすべての人々が、世代を超えて楽しくふれあい、語り合い、手を携えて、子どもの笑顔が輝く、元気あふれるまちづくりを目指し開催するもの。

主 催 大津っ子まつり実行委員会

共 催 大津市・大津市教育委員会

日 時 令和5年5月21日（日） 10:00～15:00

会 場 皇子が丘公園

参加団体 24団体

来場者数 18,000人

- 催事内容
- ・ごみ分別ゲーム
 - ・防災ポンチョ作り
 - ・税金クイズ
 - ・大津のまちと歴史3択クイズ
 - ・バルーンアート体験 他

令和4年度より大津っ子まつりは生涯学習課の所管事業となった。平成31年度に開催して以来、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や規模縮小で開催していたが、4年ぶりに通常規模で開催した。特設ステージでは子どもたちが主役のダンスステージなどが繰り広げられ、会場は大いに賑わった。